

コロナ禍における 医学・獣医学分野の連携

日時

2022年

4 | 17 日

10:00-12:00

場所

北海道医師会館

8階会議室 (Web併用)

札幌市中央区大通西6丁目

参加をご希望の方は、裏面の申込み方法をご確認ください。

・北海道医師会事業第二課 ▶ TEL 011-231-1725

・北海道獣医師会事務局 ▶ TEL 011-642-4826



人と動物、ともに健やかに
生きるためにできること

Program

開会

司会：北海道医師会 常任理事 荒木 啓伸

挨拶

北海道医師会 会長 松家 治道

10:00

北海道獣医師会 会長 高橋 徹

講演

座長：北海道医師会 常任理事 三戸 和昭

10:10

動物で変異を遂げた新型コロナウイルスが 人類の脅威になる可能性

東京農工大学農学部附属感染症未来疫学研究センター
センター長 水谷 哲也 先生

新型コロナウイルス検査の実際と 検査別の特性・解釈

北海道医師会 常任理事 高橋 聡
(札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座 教授)

ディスカッション

11:30

閉会

2019年12月に中国武漢市で初めて報告された新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) は、瞬間に世界各国に拡散し、今なお世界的な流行を見せています。その原因となる新型コロナウイルスは、野生コウモリ由来のウイルスが直接的あるいは間接的にヒトに感染したと考えられています。ヒトにおける流行に伴って世界各国からイヌやネコの伴侶動物やトラやライオンなどの野生動物に感染した事例が多数報告されています。また、ミンクからヒトへの感染事例も欧州で報告されています。北海道では2020年1月21日に武漢市から来日した中国人女性の発病に端を発して道民に拡散し、今なお第6波の流行の最中にあります。できるだけ早く収束させるためにワクチン接種や治療薬の開発を進めるとともに、飲食やイベントの制限や個々の国民にマスクの着用などの行動変容を求めています。しかし、なかなかゴールが見えない中で、今後もCOVID-19と随伴した市民生活を強いられそうです。このような状況の下、今年度のシンポジウムでは道民の関心が高いCOVID-19を取り上げ、獣医師側からと医師側からのトピックについてご紹介していただき、本病克服のための医学・獣医学分野の連携の強化について考える機会としたいと思います。

※本シンポジウムの受講により、日本医師会生涯教育講座の以下の研修単位を取得できます。

1単位 [カリキュラムコード 8.感染対策、11.予防と保健]

主催：一般社団法人 北海道医師会 / 公益社団法人 北海道獣医師会 後援：北海道

申込み方法

▶ **受講形式** 会場と会場からのWeb会議システム「Zoom」によるLIVE配信での受講がありますので、どちらか一方を選択してお申込みください。

▶ **受講定員** 60名（北海道医師会館 8階会議室）
300名（Zoom参加）

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策で、ソーシャルディスタンスを十分に確保するため、会場定員は従来の1/2とさせていただいております。

▶ **参加対象** 医師・獣医師・医療関係者・獣医療関係者・その他
※特に限定はいたしませんので、広くご参加ください。

▶ **申込方法** 右記QRコードまたは
下記申込URLより受付フォームへ進み、
必要事項を入力してお申込みください。
申込後に招待メールを送信します。



申込URL

https://zoom.us/webinar/register/WN_-JMIFUNFSr-Aq73bqKmsJw

* ご連絡いただいたメール本文に上記申込URLを貼り付けて返信することも可能ですので、ご希望の方はお申し付けください。
(Eメール: renkeisinpo@m.doui.jp)

※迷惑メール防止のため受信設定をしている場合は、
「@m.doui.jp」と「no-reply@zoom.us」からのメールが
受信できるよう設定をお願いいたします。



▶ **申込締切** 令和4年4月12日(火)

※定員となり次第、参加申込受付を終了いたします。

◎新型コロナウイルスの流行状況によっては、会場での開催もしくは講座そのものを中止させていただくこともあります。その場合には事前にメールで通知いたします。

◎会場でのマスクの着用及び手指消毒等、感染予防の徹底に御協力をお願いいたします。

◎会場入口に手指消毒用アルコールを準備し、講義時間帯では十分な換気を心がけます。

◎申込みいただいた際の個人情報は、原則として本シンポジウム関係者(担当役職員・講師等)でのみ共有し、それ以外に使用いたしません。

